

平成 30 年度 第 5 回部長会議 会議記録 要旨

開催日時：平成 30 年 7 月 4 日（水） 15 時 00 分から 17 時 05 分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、佐藤副市長、代田教育長、寺澤総務部長、今村総合政策部長、北沢リニア推進部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、小平建設部長、奥出建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、木下市長公室参与、吉村危機管理室参与、赤羽目会計管理者、吉川議会事務局代理筒井庶務係長、三浦教育次長、櫻井社会教育担当参事、関島消防長、塚平財政課長、串原企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

この7月より財務省から産業経済部参事として寺田さんをお迎えした。現在、広域連合を中心として旧飯田工業高校の施設を活用した産業振興と人材育成の拠点整備が進んでいる中で、運営面での課題の解決に向けて中核を担っていただき、ご活躍いただくことをご期待申し上げます。寺田さんは、まち・ひと・しごと創生本部において、地方創生交付金の元締めをされていた方なので、産業振興と人材育成の拠点のこともよくご存知いただいている。今までと役割が変わることになるが、どうかよろしくお願ひしたい。

6月議会においては、皆さん方に対応していただき、無事に終えることができた。いくつか課題もあったと思うが、また後ほどの反省の中で意見を出し合っていたきたい。その中で、特に飲酒運転の対応については、一般質問や委員会でご指摘をいただいている。先日、臨時部長会議を開催し、「飲酒運転根絶」宣言書に各部局長が自筆で記載いただいたところで、これを一つのけじめとして、しっかり取り組んでいくという姿勢を出したことは一歩前進であると考えている。こういったことを二度と起こさないように、各部署においても飲酒運転根絶に向けて継続して取り組んでいただくことをお願ひ申し上げます。

市政懇談会については、昨日で12地区を終えたところである。ご承知いただいているとおり、市政懇談会は地域住民の皆様と私どもが膝を交えて意見交換する年に一度の機会となっている。各地区においても地域の課題をしっかりと検討していただき、昔のように陳情や要望を言うということではなく、むしろ提案をしていただく場となっている。そのような状況であるので、そこで出た意見については、行政としてしっかりと対応ができるようにしていただきたい。難しいものも多く、一朝一夕に解決しない課題もあるが、地域の皆さん方が頑張っておられることを感じているので、ぜひ各部署においても解決に向けて真剣に対応していただくようお願いしたい。

2 協議事項

(1) 平成 29 年度戦略計画の評価について（総合政策部）

◇趣 旨：平成 29 年度の戦略計画について、基本目標・小戦略・当事者目標の評価シートを作成、整理をしていただき、それをもとに行政評価を進めていく。

◇論点・課題

- ・基本目標評価シートについては、マネジメントリーダー会議の中で、ポイントを絞って整理をしていただいている。小戦略や当事者目標からボトムアップで作成すると枝葉の議論になってしまうので、リーダーの皆さんに大局的な視点で基本目標を評価していただいている。
- ・議会による行政評価の流れとしては、まず全議員に基本目標 1～12 を説明、議論していただき、各委員会に分かれて、小戦略、当事者目標の議論をしていただくことになる。
- ・基本目標評価シートには進捗状況確認指標や KPI 指標が掲載されているので、そのことを意識して説明していただきたい。また、小戦略についても基本目標との関係性、進捗状況確認指標との関係性を意識して、議会の皆さんと議論をしていただきたい。このことは、当日説明をする各課長にきちんとお伝えいただきたい。
- ・基本目標 0 として、人口動態についても資料を作成している。人口の推移がわかるように表やグラフを用いて当日説明する。
- ・今後の流れとしては、修正があれば 7 月 9 日までにご連絡いただき、最終確認後、7 月 12 日までに議会へお渡しする。

◇主な意見等

(教育次長) 戦略計画の進捗状況確認指標については、修正や追加が可能か。

(総合政策部長) 進捗状況確認指標は議決事項ではないため、毎年柔軟に検討することが可能である。

◇協議結果

部長会了承

(2) コンベンション施設等にかかるアプローチシートについて (総合政策部)

◇趣 旨：広域連合から各市町村にコンベンション施設等にかかるアプローチシートの作成を依頼されている。飯田市では部局ごとに作成していただいたアプローチシートをもとに、本日議論していただき、最終的にまとめたものを広域連合に提出する。

◇論点・課題

・部局ごとにアプローチシートをまとめていただいております、それをもとに各部局長よりポイントを絞って説明をしていただく。

◇主な意見等

(総合政策部長) 各部局から出されたアプローチシートや本日いただいた意見をもとに、総合政策部でまとめた後、部長会議の皆さんにご確認いただき、広域連合に提出する。

◇協議結果

部長会了承

3 報告事項

(1) 平成30年4月～6月の交通事故報告について (総務部)

◇趣 旨：4月から6月にかけて発生した公用車および通勤中・公務外の交通事故の事案を部長会議で共有し、交通事故の防止に取り組んでいただくもの。

◇論点・課題

- ・具体的に起こった事案を参考に、「どのような危険が潜んでいるか」「どのような運転をすればよいか」などを職場内で話し合い、交通事故予防に役立てていただきたい。
- ・所属職員による交通事故が発生した場合は、職場内で直ちに事案を共有していただき、同様の話し合いと注意喚起、再発防止に必要な具体的な行動をしていただきたい。
- ・総務文書課を中心に事故分析を進め、グループウェアに掲載するよう考えている。

◇主な意見等

(総合政策部長) 新たに危険予知トレーニングシートを作成するというのでよいか。

(総務部長) 危機管理室と調整中であるが、近いうちにトレーニングシートをグループウェアに掲載させていただきます。

(副市長) 今後毎月の部長会議で報告するというのでよいか。

(総務部長) 事故件数にもよるが、毎月報告していくように考えている。

(教育次長) 事故報告とトレーニングシートを一緒に出してもらった方が、部局内で共有しやすく定着するのではと思う。

(総務部長) どのような形で報告するか再度検討させていただきたい。

(2) 市有施設のブロック塀等の状況について (危機管理室)

◇趣 旨：6月18日に発生した大阪北部地震を受けて、飯田市が所管する施設等に関するブロック塀等の状況調査をした結果を報告する。

◇論点・課題

・飯田市が所管する施設に関する構造物は合計93か所、総延長は1,958.5mであった。構造物はブロッ

ク塀のほかにも、保育園を中心に門柱が多くある。

- ・県の調査を受けて学校関係については、基準に適合しないもの、そのうち倒壊の恐れのあるものについては、至急で対処した方がいいと考えている。市内の学校では伊賀良小学校、上郷小学校、飯田西中学校がそれに当てはまる。
- ・そのほかの学校、保育園、公共施設でも、修繕や取り壊しをした方がいいものについては原課で工事費等の積算をしていただきたい。

◇主な意見等

(総合政策部長) 飯田市全体の調査結果や小中学校の特に危ない箇所は緊急対応をするということは理解できたが、それと同じくらい危ない箇所は教育委員会以外の施設にもあるか。

(財政課長) 県が出した判断基準をもとに小中学校の調査をしたが、小中学校以外の施設についてもその判断基準をもとに原課で調査をしていただくようお願いしてある。

(健康福祉部長) 同じ基準に照らした結果、保育園では該当がなかった。

(総合政策部長) 保育園では該当がないことは承知したが、他の施設でも早急に調査をした方がいい。調査して、緊急対応が必要な場合には、学校と同じタイミングで実施した方がいい。

(健康福祉部長) ブロック塀は県が基準を示したものがあるが、健康福祉部の所管で多かった門柱については判断基準もなく、健康福祉部の職員では判断ができないため、専門の方に調査をしていただきたい。

(建設部長) 建設部の職員で対応できる場所は対応をしているが、施設の数が多くとても手が回らない状況である。

(教育次長) 今回の照会については、原課では専門的な知識がなく判断できないため、調査に必要な箇所を挙げるということで受け止めた。その後の対応についてはまだ考えられていない状況であると思う。

(総合政策部長) 市としての方針をきちんと据える必要があると思う。主管部局も定まっていない状況であるので、関係課と調整をさせていただきたい。

4 その他、連絡事項

・議場の座席について (総合政策部)

- ・寺田参事の座席については、産業経済部長の後ろに1席追加する形で席を設ける。ほかの方は変更ないのでご了承いただきたい。

・豪雨への警戒について (危機管理室)

- ・明日から4日間くらいで400mm程度の雨が降る見込みで、明日から明後日にかけてピークを迎える。土砂災害よりも河川の氾濫に注意が必要である。気象情報に注意いただきながら、すぐに連絡ができる体制を整えていただきたい。

5 閉 会